

# 未来の世界遺産が見えてくる!? 発掘の現場

平成29年の夏に世界文化遺産登録を目指している新原・奴山古墳群を含む『神宿る島』宗像・沖ノ島の関連遺産群も、発掘から物語が始まりました。はてさて今月は、どのような物語が発掘現場から見えてくるのでしょうか。

## 古墳時代の絵画?

昨年発掘調査した上西郷ババナタニ遺跡の出土遺物に、外面に複雑な線刻(写真)を刻んだ須恵器大甕があります。6世紀代に築かれた古墳の墓道に置かれた状態で見つかったもので、墓前祭祀に使われたと思われる。砲弾形に描いた外形内部の左側2/3を5本の縦線、残り1/3を1本の横線で区画しています。甕の外面に×や△等をヘラで刻んだ例はありますが、この資料はそれらより複雑で、記号というよりも絵画的な印象を受けます。何を描いているのかは分かっていませ



▲大甕に刻まれた線刻

んが、土器の出土状況からすると祖霊に対する鎮魂といった意味合いを含んでいるのかもしれませんが、

問い合わせ 市教育総務課 ☎62・5093

# 迷ったら一人で悩まず相談を! 消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

## ◎ 無料セミナーで思わず高額契約を!

インターネットで“副業情報”を検索すると、無料のセミナーの予定があったので行ってみた。ネットビジネス成功者の話で会場が盛り上がり受講契約をしたが、解約したい。

## ▲ 冷静な対応をしましょう

無料セミナーの会場で、ある種の洗脳のような状況の中、高額な契約をすれば必ず成功するかなどのような勧誘が行われることがあります。契約した場所がセミナー会場で、勧誘方法に不意打ち性がある場合、クーリング・オフが適用されます。しかし、解除期間を過ぎて解約を申し出ると、高額な解約料を要求されることもあります。大げさなもうけ話や成功例などの勧誘には、くれぐれも気を付けましょう。

※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談室 ☎43・8106で相談を受け付けています。  
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

# めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲福間小学校教職員の皆さんに語りかける石崎さん

子ども一人一人が自分らしく生きるために

7月29日(金)、夏の日差しが厳しい午後、福間小学校の先生たちが、同校の図書室に集まりました。夏休みの期間を利用して行われる先生たちの勉強会です。

今年のテーマは、セクシャルマイノリティ(性的少数者)。講師は、福岡を拠点にセクシャルマイノリティの子どもや若者を支援する団体「FRENDS(フレンズ)」の石崎杏理さんです。

への理解と支援を求めています。また、実際に思い悩み、苦しんでいる子どもや若者の相談を受けたり、支援したりする活動もされています。

皆さんは、「男」「女」以外にも、性の在り方を表す言葉があることを御存知でしょうか。実は、この二つ以外にもたくさんあります。その中でも、最近耳にする機会が多くなってきたのが、「LGBT」です。「L」はレズビアン。性自認が女性で、女性を好きになる人のことです。「G」はゲイ。性自認が男性で、男性を好きになる人のことで

す。「B」は、バイセクシャル。性別を問わずに好きになる人のことです。「T」はトランスジェンダー。生まれたときの性別と違う生き方をする人のことです。国内において、セクシャルマイノリティの人は、13人に1人の割合でいるといわれています。今夏行われたリオデジャネイロオリンピックにおいても、セクシャルマイノリティであることを公表した選手が50人以上と史上最多だったことが報道されていました。13人に1人ということは、学校でいえば、クラスに2人または3人程度いる可能性があるということになります。先生たちにとっては、決して他人事ではなく、とても真剣な表情で聞いていました。

質疑応答の時間では、先生たちから多くの質問が出てきました。その一つ一つにとっても丁寧に回答されていた石崎さんは、多様な性の子どもたちも安心して通える学校づくりを先生たちにお願ひして勉強会を終えました。

問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

## 今月のイチオシ

図書館では一押しの本を集め、ロビーに特集コーナーを作っています。

### 特集テーマ 「いざ、読書。」

寝る前、通勤通学の電車の中で空いた時間は不意にやってきます。そんな時、本は手軽。一度開けば、あっという間に別世界。さあ、皆さん、いつでもどこでも「いざ、読書。」  
期間 10月30日(日)まで  
※10月17日(月)から10月27日(木)は蔵書点検のため休館します。



「毎日アルツハイマー」 関口祐加監督

認知症と診断された母親を、2年半にわたり撮り続けた長編映画。日常の場面で認知症の人や家族が出会う出来事をユーモアいっぱいに描きます。



「ハリとトント」 ポール・マザーズ監督 アート・カーニー出演

老人ハリと猫のトントの旅を通して人生の哀歓が情感豊かに描き出される傑作ロードムービー。アカデミー主演男優賞受賞作。



「おもいでばらチョコレート」(作) 絵 芭巴拉・マクガイア

あなたの大切な人がアルツハイマー症になったら……。前半は物語、後半は病気の解説という二部構成で、子どもの理解を深めます。



「ぼあちゃんの笑顔をわすれない」 今西乃子著 岩崎書店

介護福祉士という仕事を選んだ青年は、涙と笑いの日々を何を感じ、学んだのか。大きな感動と出会いを描いたノンフィクション。



「生きるぼくら」 原田マハ著 徳間書店

ひきこもり生活を送る麻生人生は、ついに母から見捨てられてしまいます。久々に訪ねた祖母のもとで、自分を取り戻す旅が始まります。



「老人漂流社会」 NHKスペシャル取材班著 主婦と生活社

老人通所施設の若き所長による、仰天レポートの数々。ぼけについて感じ、考えることには、人生そのものを問うおもしろさがあります。



「つるとはな」 岡戸絹枝編集 つるとはな

読めば分かる。元気が出る。人生の先輩に話を聞く小さな場所「つるとはな」。いろんなユニークな先輩たちを取材して紹介します。

# 運命の一冊



ちつとステキな本に出会える…はず

一冊の本が、ひよっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきてみませんか。  
問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000